

岡崎市額田センター「こもれびかん」



1 建築概要

- ・ 構造：鉄筋コンクリート造一部木造平屋建て（市民交流棟）、鉄筋コンクリート造 2 階建て（行政棟）
- ・ 延床面積：1975.77 m² ・ 木材使用量：189.71 m³（うち 岡崎市産材 148.12 m³）
- ・ 施主：岡崎市 ・ 設計：(株)青島設計
- ・ 施工：小原・丸ヨ特定建設工事共同企業体
- ・ 竣工：2017 年 12 月 ・ 所在地：岡崎市榎山町字山ノ神 21-1

2 施設概要

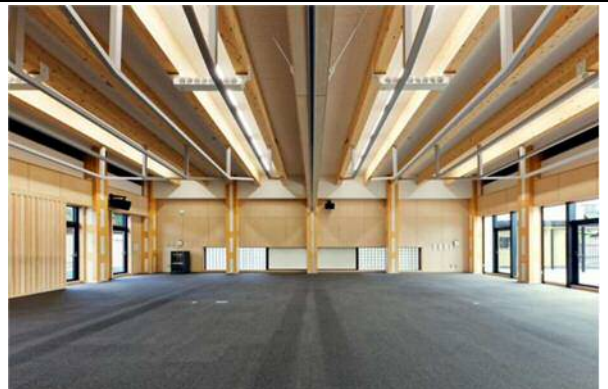
額田支所などの行政関係の機能と、額田図書館、集会施設、プレイルームなどの市民交流・社会教育機能に加え、災害時の地域防災拠点機能を併せ持った施設。

3 コンセプト/特徴

- ・ 岡崎市産材を使用した建築物ができるよう、ヒノキの小径木 150 角を活用し、4 本の角材を組み合わせて一つの柱とする組柱（くみばしら）や、3~4 本の角材を束ねて梁とする束ね梁（たばねばり）を採用し、梁のスパンは最大約 12m の架構を実現している。（たわみ防止として、梁架構に鋼材が組み込まれている。）
- ・ 準耐火建築物（45 分）であり、木造部は燃え代設計 45mm による。
- ・ 建具や天井、壁、図書館の書架などにも岡崎市産材のヒノキが使われており、支所棟の壁材（ヒノキ小幅板）は、不燃注入処理により、不燃化している。
- ・ 第 2 回あいち木づかい表彰最優秀賞 受賞。



市民交流棟廊下（ヒノキ組柱、重ね梁）



市民交流棟 集会室